

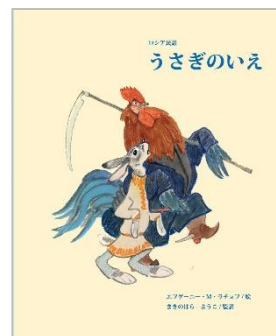


『ぼくにげちゃうよ』

マーガレット・W・ブラウン／文
クレメント・ハード／絵

いわた みみ／訳 ほるぷ出版

ぼくは、いえをでてみたくなって、おかあさんに「ぼくにげちゃうよ」っていつてみた。でも、おかあさんにおいかけますよといわれちゃった。それなら、ぼくはさかなになって、およいでにげちゃうんだ！

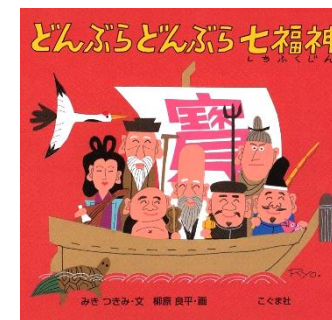


『うさぎのいえ ロシア^{みんわ}民話』

エフゲーニー・M. ラチョフ／え

まきのほら ようこ／かんやく カランダーシ

あるところに、きのかわのいえにすむうさぎと、こおりのいえにすむきつねがいました。でも、はるがきてこおりのいえがとけてしまうと、きつねは、きのかわのいえからうさぎをおいだして、じぶんのいえにしてしまったのです。



『どんぶらどんぶら七福神^{しちふくじん}』

みき つきみ／文

やなぎはら りょうへい／画 こぐま社

どんぶらと、なみをかきわけてやってきたからぶね。そのふねには、ななつのたからとしちにんのふくのかみさまがのっていました。



『あけましてのごあいさつ』

すとう あさえ／ぶん

あおやま ともみ／え ほるぷ出版

もうすぐおしょうがつ。みいちゃんは、たのしみて「あけましてのごあいさつ、もういい？」と、みんなにきいてまわります。

でも、おしょうがつは、まだまだじゅんぴがいっぱいみたいです。

うさぎ・おしょうがつのえほん



『しんせつなともだち』

ファン イツゲン／作 きみしま ひさこ／訳

むらやま ともよし／画 福音館書店

ゆきがたくさんつもって、たべものをさがすのめたいへんなひ。かぶをふたつみつけたこうさぎは、ひとつをろばさんにもっていつてあげることにしました。

幼児向け



『しろいうさぎとくろいうさぎ』

ガース・ウィリアムズ／ぶん・え

まつおか きょうこ／やく 福音館書店

しろいうさぎとくろいうさぎが、いっしょにあそんでいると、くろいうさぎがなんでもかなしそうにすわりこんでしまいます。くろいうさぎはどうしたのでしょうか？